

お取引各社様

Wapan Skis 21-22 営業資料

■21-22 トピックス

- ・ニューモデル、センター100 のパークモデルを追加します。
- ・グラフィックのデザイナーが変更になりました。
- ・FREESKIING2021 に Wapan についての記事を掲載頂きました。
- ・紙媒体、WEB メディアへの広告展開を開始します。

■ニューモデル H0(ホ)を販売

21-22 シーズンより待望のニューモデルを追加します。

センター100 のパークモデル H0(ホ)。

パークモデルとして特にジブが好きなお客様から好評だった HA をワイド化したモデルとなります。

2.5mm エッチとパインとポプラの MIX コアに桐のストリンガーにより、軽量でウェイトバランスが良く、粘りがあり、耐久性のある板に仕上がっています。

ジブでは軽さを武器に今まで出来なかった技がメイクできたり、キッカーでは反発力で高さを出し、粘りのあるテールで安定したランディングができる板です。

■グラフィックのデザイナーに nonsense の小嶋貴太を起用

21-22 シーズンよりグラフィックを担当するデザイナーが変更となります。

スキーをモチーフにした数々の個性的なアイテムをリリース、スキーメディアやスキー業界関係者から注目を浴びている nonsense の小嶋貴太が担当します。

小嶋貴太

全日本スキー選手権大会で入賞経験のある元アルペンレーサー。学生時代に怪我により選手引退後、スキーから離れて創作活動を行う。その間に nonsense を立ち上げ。現在は大手アウトドアブランドのショップスタッフとして勤務の傍ら、クリエイターとしてフリースキーヤーとして活動。

nonsense について

2017 年に発足。小学生の頃からアルペンレーサー同士ライバルとして数々のレースで競い合ってきた 2 人によるオリジナルブランド。アパレルではオリジナルグラフィックに加え、オリジナルのボディを展開しており、スキーにちなんだデザインも多い。スキーヤーとしての活動はもちろんフィルム写真や動画の制作、デザインの請負など多方面に活動するクリエイターチーム。

- ・ instagram

<https://www.instagram.com/nonsense.nsns/>

- ・ スキーWEB メディア「STEEP」による nonsense の紹介記事

<https://steep.jp/article/12843/>

■FREESKIING2021 へのインタビュー記事の掲載

20年12月1日発売のFREESKIING2021に弊ブランドプロデューサー小野へのインタビュー記事を掲載いただきました。各方面の皆様からのご協力によりマーケットへのブランド認知も上がりつつあります。



■紙媒体、WEBメディアへの広告展開を開始します。

さらなるブランド認知向上のために、ブランドイメージ広告を以下の媒体に出稿予定です。

- ・ BRAVOSKI
- ・ FREESKIING
- ・ FALLLINE(検討中)
- ・ WEBメディア「STEEP」

また、20-21シーズン中、フルマークストアム店様にてWapanを展示頂いており、21-22シーズンについても継続の予定となっております。

その他、ブランド認知向上のために様々な展開を行っていく予定でございます。

お問合せ先

WapanSkis 担当：小野

MAIL：info@wapanskis.com

〒550-0014

大阪府大阪市西区北堀江1-3-20 ANNEX GINZA402号

TEL：06-6533-8151 FAX：06-6533-8152

URL：<http://wapanskis.com/>